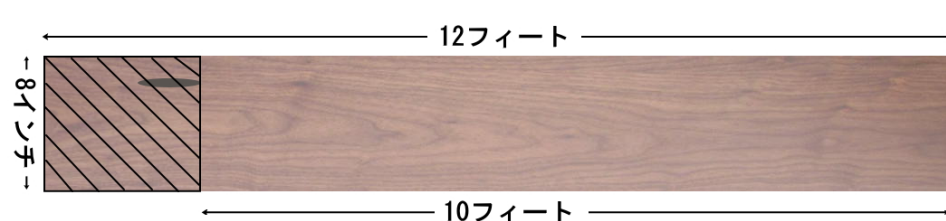
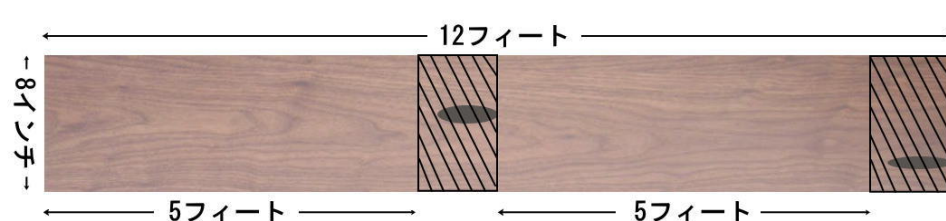


輸入材（広葉樹）

アメリカ広葉樹製材の規格基準として定められた等級

木材はグレード（等級）別に選別され市場にでます。節の有無や一枚の板のサイズ、一枚の板からクリアー材（節の無いもの）がどの程度取れるかなどでグレード分けされます。輸入材では広葉樹と針葉樹のグレード（等級）を、国産材は針葉樹のグレード（等級）をご紹介します。

<p>FAS (First And Seconds)</p>	<p>板の最低寸法が幅6インチ以上、長さ8フィート以上でクリアー材の歩留まりが83.33~100%。 最低でも幅3インチ、長さ7フィート、もしくは幅4インチ、長さ5フィートのクリアー材がとれるもの。 広く長いクリアー材が取れることから高級家具、造作などに適しています。 FAS等級材は両材面とも最低要件を満たさなくてはならない。</p> <p>例：</p>  <p>例：</p> 
--	--

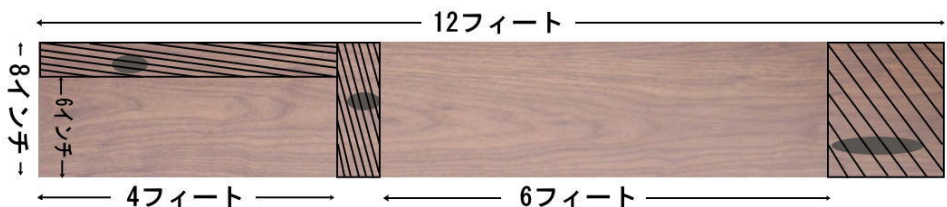
FAS One Face (FAS/1F)	FASとほぼ同様。片面がFAS、もう片面がNO.1コモンの要件を満たすもの。
セレクト (Slect and Better)	板の最低寸法が幅4インチ以上、長さ6フィート以上である点がことなるだけで、あとはF1Fと同じ。
プライム	輸出市場向けにFASから発展させた等級。セレクト (Slect and Better) の歩留まりを最低要件とし外観を重視している。

NO.1コモン

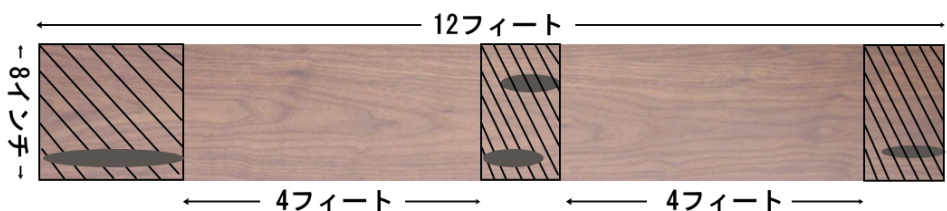
板の最低寸法が幅3インチ、長さ4フィートでクリアー材の歩留まりが66.66%からFASの下限である83.33%未満。
最低でも3インチ×3フィート、もしくは4インチ×2フィートのクリアー材が取れなければならない。材面は両面ともNO.1コモンの最低条件を満たさないといけない。

例：

1インチ = 2.54cm
1フィート = 30.48cm



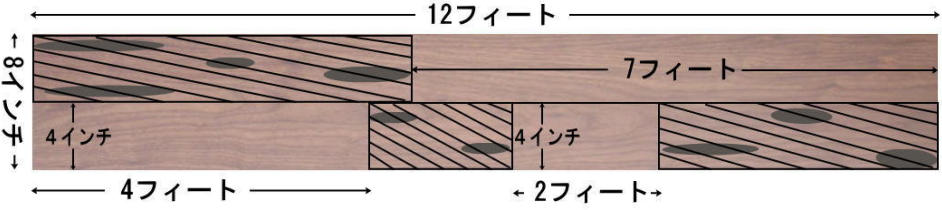
例：



家具部材など様々な用途に利用でき、価格も安いことからエコノミーグレードと呼ばれる。

板の最低寸法幅3インチ×長さ4フィートでクリアー材の歩留まりは50%から66.66%未満。クリアー材の最低寸法は3インチ×2フィート。

不良面がNO.2コモンの場合はNO.2Aコモンと格付

NO.2コモン	<p>けされる。</p> <p>例：</p> 
C1F (CLEAR ONE FACE)	1面クリアの短尺材。表面、両木口がクリアである。
C2F (CLEAR TWO FACE)	2面クリアの短尺材。両面、両木口がクリアな材で、白太の金筋、小さな瘤や渦空、経度のシミは入る場合がある。

イエローポプラ、ウォールナット、チェリー、ハードメープル、ホワイトアッシュ、ホワイトオークなどが上記の規格基準（等級）で分類されます。

輸入材（針葉樹）

JASの造作用製材品の材面の品質基準として定められた等級

一等材料	大き目の節が多数入っているもの。
小節	直径25mm以下の節が少し入っているもの。
上小節	直径10mm以下の節が少し入っているもの。
無地	節の無い材。

杉（スギ）、檜（ヒノキ）などが上記の規格基準（等級）で分類されます。